

△5月10日(水)開催 準例会
新年度最初の「岳連の森づくり」へ
保久良支部 木村 絹代

本来なら4月の12日が新年度最初の作業日でしたが、当日は生憎の雨模様！やむなく中止となりました。3月に植樹をするため、1月度の作業日にY/Oコンビ？の男性お二人が、雑草などをかなり刈込んでおられたので、一度ぐらい中止になってもそんなに生育していないだろうと高をくくっていましたが、・・・なんのなんの！・・・ご覧の通りでした！！



小笹がびっしり成育レイノシシの遊び場？模様



今日は五月晴れて、大変爽やかな気候です。三々五々、9時30分の集合時間に参加下さった皆さんは合計で17名。そして本年度最初の朝礼が行われました。



ご挨拶をされる吉野委員長(ヒヨコ名誉会長)

周りを見渡すと、3月に植樹した苗木も、しっかりと根を付け、2年前、3年前、それ以上に植樹した木々はすでに立派に生育し、緑豊かになっています。



作業開始！横一列で草むしり。



草は根っこから引き抜きましょう！



クサイチゴ？ ヘビイチゴ？

私たちの会・神戸ヒヨコ登山会では、吉野名誉会長が、長年兵庫県山岳連盟の理事をされておられ、この森づくりには立ち上げの段階から拘わられておられたのです。

当初は山岳連盟の自然保護委員長をされていた故・高橋敬三様と、その後を引き継がれて委員長をされていた吉野朱美様の3人に、岳連では田中理事が加わり、ヒヨコでは奥理事、乾さんなどで開墾に手を付けられておられました。そして、翌年ぐらいから私を含むヒヨコ保久良支部の有志が参加するようになったのです。

毎号ヒヨコ会報の～例会のお知らせ～欄で
 ご覧になられていると思いますが・・・
 △準例会岳連の森/整備と観察の案内の冒頭に、
「この森づくりは六甲山地の斜面を樹林帯と
 して守り育て、防災機能の強化や子供たちがふ
 るさとの森として心に刻む事の出来るような
 自然豊かな森になることをめざして取組んで
 います。会員の皆様気軽にご参加下さい。」と
 毎回書かれています。これは、「この森づくりに
参加する時の、山岳連盟自然保護委員会・普及
 委員会の熱い気持ちを素直に表して申請した
 文言なのです！！」と吉野名誉会長が事あるご
 とに述べておられます。
 私たちもその文言に賛同し、お役に立てればと
 の思いで参加しています。皆様も時間が取られ
 ば是非ご参加下さいませ。



すっきりと刈り取りされ美しくなった森！！



二ワゼキショウ

今年はいつもの年よりどの花も開花が早く、
 満開の二ワゼキショウの花を眺めながら、楽し
 い昼食に舌鼓を打ちました。

天 候 晴 れ 参 加 者 合 計 18 名

・・・・・・・・・・・・・・・・

～御礼～

当日は、5月16日生れの小生の為に、一足
 早く誕生祝の「ひるげ」を催して下さいました。
 思いもなかったサプライズに大感激！！
 沢山の御馳走を持参下さった支部長さんはじ
 め保久良の皆様、そして、ご馳走に加え、ケー
 キ迄持参して下さいましたNさんに感謝です！！

大変有難うございました。🎵🎶 吉野 拝



ありがとう♪